

4

室内装備品の使いかた

・エアコン

- ・吹き出し口の調整 4 - 2
- ・吹き出し口表示と使用目的 4 - 4
- ・オートエアコン 4 - 5
- ・マニュアルエアコン 4 - 10
- ・ヒーターの使いかた 4 - 14
- ・エアフィルター交換 4 - 17

・オーディオシステム

- ・ラジオ受信について 4 - 18
- ・アンテナについて 4 - 18
- ・CDについて 4 - 20
- ・MDについて 4 - 21
- ・オーディオの種類 4 - 22
- ・CDプレーヤー・AM/FM電子チューナー 1DIN一体型オーディオ 4 - 23
- ・CD/MDプレーヤー・AM/FM電子チューナー 2DIN一体型オーディオ 4 - 31

・室内装備

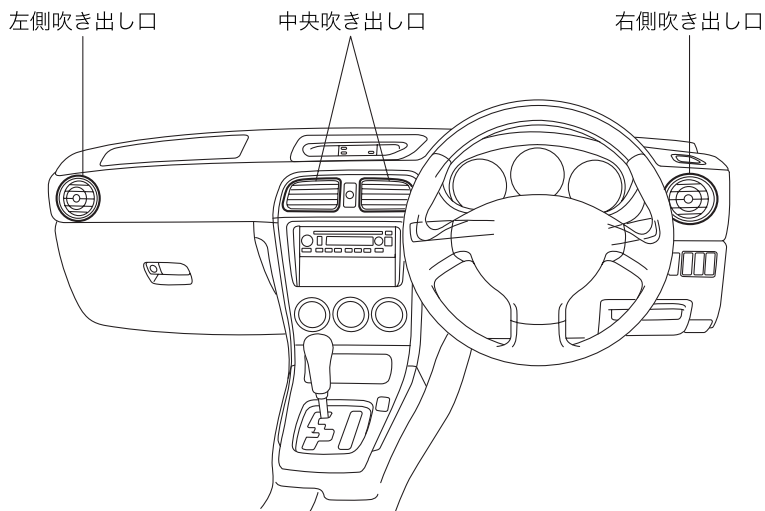
- ・カップホルダー 4 - 46
- ・サンバイザー 4 - 46
- ・小物入れ 4 - 47
- ・サブトランク（ワゴン） 4 - 49
- ・トノカバー（ワゴン） 4 - 50
- ・電源ソケット 4 - 51
- ・カーゴフック（ワゴン） 4 - 52
- ・買い物フック（ワゴン） 4 - 53
- ・室内の照明 4 - 54
- ・時計 4 - 56



IMPENZA GD2-009301~099999, GD3-006701~099999,
GDA-020201~099999, GDB-040301~099999,
GDC-002001~099999, GDD-002001~099999,
GG2-079301~099999, GG3-048601~099999,
GGA-014601~099999, GGC-002001~099999,
GGD-002001~099999

エアコン

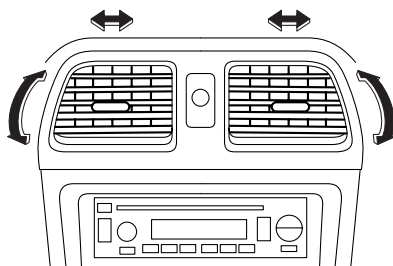
吹き出し口の調整



400268

●中央吹き出し口

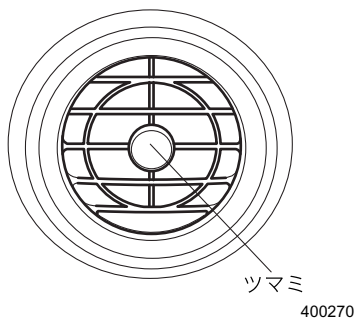
吹き出し口のノブを上下左右に動かして風向きを調整します。



400269

●左右吹き出し口

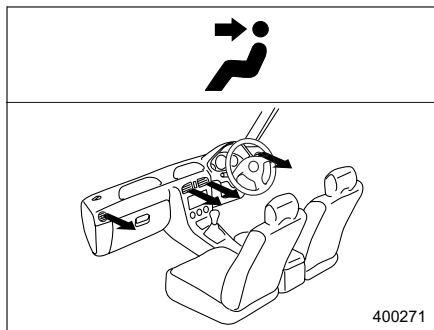
吹き出し口全体を動かして風向きを調整します。また、吹き出し口中央のツマミを回すと風量の調整ができます。



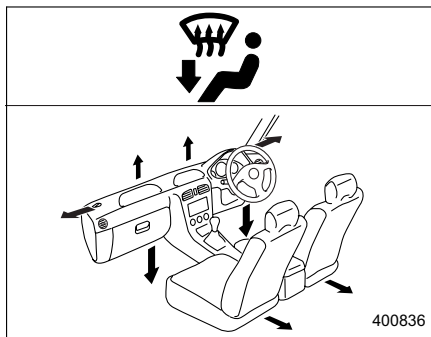
吹き出し口表示と使用目的

使用目的に合わせて吹き出し口を選択してください。

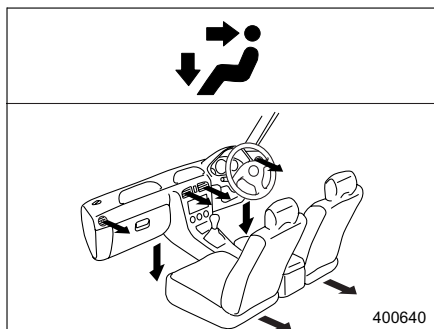
●上半身に送風したいとき



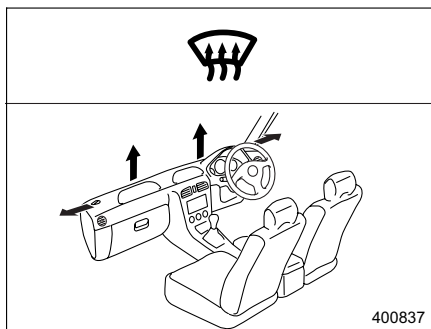
●足元への送風と窓ガラスの曇りを取りたいとき



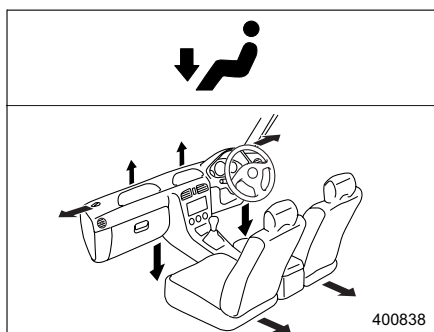
●上半身と足元に送風したいとき



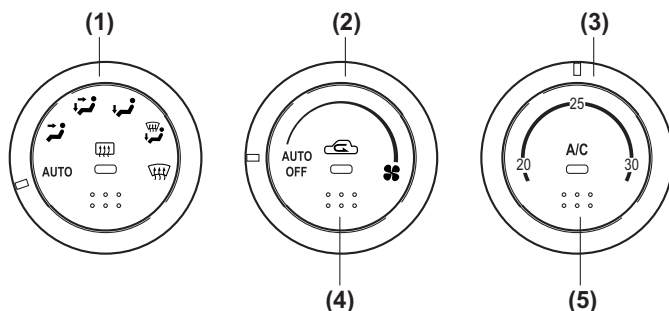
●窓ガラスの曇りを取りたいとき



●足元に送風したいとき



オートエアコン



400276

- (1) 吹き出し口切り替えダイヤル
 (2) 風量調整（ファン）ダイヤル
 (3) 温度調整ダイヤル
 (4) 内外気切り替えスイッチ
 (5) A/Cスイッチ(冷房・除湿機能)

■エアコンの使いかた

エンジンをかけているとき、風量調整（ファン）ダイヤルをOFF以外の位置にすると作動します。冷房・除湿をするときは、さらにA/Cスイッチを押します。風量調整（ファン）ダイヤルをOFFにすると止まります。

■オートでの使いかた




- ①温度調整ダイヤルを回し、希望温度に設定します。
- ②吹き出し口切り替えダイヤルをAUTO位置にします。
- ③風量調整（ファン）ダイヤルをAUTO位置にします。
- ④A/Cスイッチを長押し（1秒以上）して、AUTOモードにします。
- ⑤内外気切り替えスイッチを長押し（1秒以上）して、AUTOモードにします。

🏠 アドバイス

- エンジンがかかっているときにスイッチを操作してください。
- 冷房中に吹き出し口から白煙が出ているように見えることがあります。これは湿度の高い空気が急激に冷やされて起こる現象で、異常ではありません。
- 停車中の冷房効果を上げるため、アイドリング回転が高くなります。オートマチック車はクリープ現象が強くなりますので、ブレーキをしっかりと踏んでください。
- 炎天下に駐車したときには、冷房を使う前にウィンドウを全開にするなどして熱気を追い出してください。

次ページへ ▶

▶ 前ページより



- 室内のにおいが気になるときには消臭剤を使って消してください。空気が汚れているときや、タバコを吸うときは換気してください。ほこりやタバコの煙が冷房装置に付いて、におうことがあります。
- 冷房中は乾燥ぎみとなり、タバコの煙で目が痛くなることがあります。目が痛くなったときは外気を導入してください。
- 体が冷え過ぎないように適度に温度を調整してください。冷え過ぎは身体に害があります。設定温度25℃付近でお使いください。
- 冷房・除湿機能は各部を潤滑するためにも月に2、3回程度作動させてください。
- 冷えない場合、冷媒不足も考えられます。お近くのスバル販売店で点検を受けてください。
- 冬場の始動時、風量調整（ファン）ダイヤルをAUTOにし、吹き出し口切り替えダイヤルを  や 、 にしたとき、冷却水温が暖まるまで風量調整のオートモードは作動しません。
- 次の場合冷房・除湿機能は作動しません。
 - ・ 室内の温度が低いとき
 - ・ 外気温度が低いとき（0℃以下のとき）

■ 操作パネルの使いかた

● 吹き出し口切り替えダイヤル

使用目的に合わせて吹き出し口を切り替えます。

AUTO では適切な吹き出し口に自動制御されます。

内気循環時でも、ダイヤルを  あるいは  にしたときは、効果的に曇りを取るため、自動で除湿機能（A/Cスイッチ）がONになり、外気導入に切り替わります。

☆4-4ページ参照



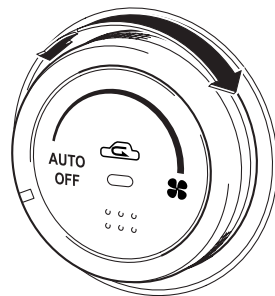
400277

● 風量調整（ファン）ダイヤル

風量を25段階に調整できます。

右に回すほど風量が増します。

AUTO では適切な風量に自動制御されます。



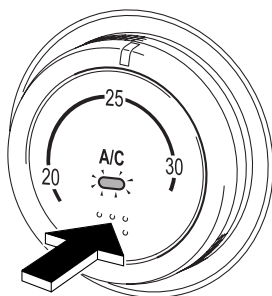
400278

●A/Cスイッチ

風量調整（ファン）ダイヤルがOFF以外
のとき、スイッチを押すと冷房・除湿機
能が作動し、スイッチ内のランプが点灯
します。もう一度押すと冷房・除湿機能
は停止します。

スイッチを長押し（1秒以上）すると
AUTOモードとなり冷房機能のON/OFF
を自動制御します。

AUTOモードに切り替わると表示灯が2
回点滅します。AUTOモードを解除する
には再度スイッチを押してください。



400281

●内外気切り替えスイッチ

一時的に外気を遮断したい場合に使い
ます。スイッチを押すごとに内気循環と
外気導入が交互に切り替わります。

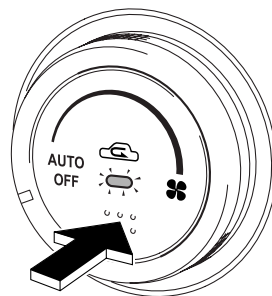
早く冷房したいとき、または冷房の効き
を高めたいときには、内気循環をお使い
ください。

表示灯が点灯しているときが内気循環
です。

スイッチを長押し（1秒以上）すると
AUTOモードとなり内外気を自動制御し
ます。

AUTOモードに切り替わると表示灯が2
回点滅します。

AUTOモードを解除するには再度スイッ
チを押してください。



400279

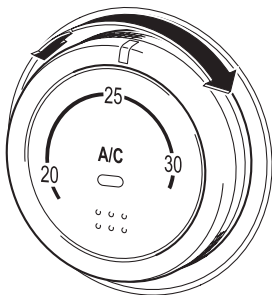
室内装備品の使いかた

注意

内気循環は必要ときだけ使い、通常は外気導入を使ってください。内気循環で長時間使うと、万一、排気管に腐食や損傷による穴や亀裂が生じた場合、排気ガスによる一酸化炭素中毒になるおそれがあります。また、ガラスが曇りやすくなりますので、内気循環で使用する場合は、A/Cスイッチを押して除湿機能を働かせて使用してください。

●温度調整ダイヤル

室内温度を調整するとき使います。温度設定は20～30℃の範囲で調整できます。ただし、ダイヤルを左端または右端に設定したときは最大冷房または最大暖房となります。



400280

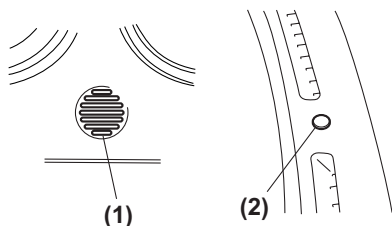
アドバイス

風量調整をAUTO以外で使用すると、適温に温度調整されない場合があります。

■感知センサー

オートエアコンには次のセンサーが付いています。

- (1) 室内温度センサー（エアコンパネル内）
- (2) 日射センサー（ダッシュボード中央）
- (3) 外気温度センサー（フロントバンパー裏側）





400282

注意

センサーに衝撃を与えたり、水をかけたり、物を置いたりしないでください。温度制御にずれが発生する原因となります。

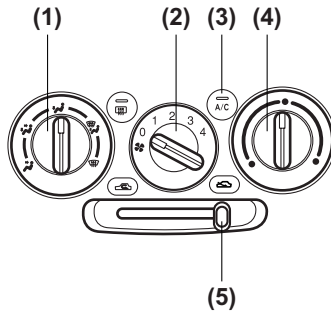
■オートエアコンの使いかた

スイッチ	吹き出し口切り替え	風量調整	A/Cスイッチ	温度調整	内外気切り替え	アドバイス
冷房	AUTOまたは 	AUTO または 希望位置	AUTOモード または ON	希望位置 (中間より左側)	AUTOモード または 外気導入	<ul style="list-style-type: none"> 早く冷やしたいときは、内外気切り替えを内気循環にしてください。 冷房の効きを高めたいときは、内気循環をお使いください。
暖房	AUTOまたは 	AUTO または 希望位置	AUTOモード または 希望位置	希望位置 (中間より右側)	AUTOモード または 外気導入	<ul style="list-style-type: none"> ウィンドウにも少し送風されますが、これはウィンドウの曇りを防止するためのものです。 顔部が熱い場合は、温度調整ダイヤルを左側に動かし、適温に調整してください。
曇り除去と暖房	AUTOまたは 	AUTO または 希望位置	AUTOモード または 希望位置	希望位置 (中間)	AUTOモード または 外気導入	<ul style="list-style-type: none"> 温度調整ダイヤルの位置によっては曇り除去機能が低下する場合があります。
頭寒足熱	AUTOまたは 	AUTO または 希望位置	AUTOモード または 希望位置	希望位置 (中間)	AUTOモード または 外気導入	<ul style="list-style-type: none"> 温度調整ダイヤルを右または左いっぱいにするとう頭寒足熱にはなりません。冷風または温風のみを吹き出しになります。
曇り除去	AUTOまたは 	希望位置	AUTOモード または ON	中間より右側	AUTOモード または 外気導入	<ul style="list-style-type: none"> 夏期においてウィンドウの曇りを除去する場合、温度調整は中間より左側でご使用ください。また、外気温度と吹き出し風の温度差が大きいと、ウィンドウの外側が曇る場合があります。このときは冷房機能を「OFF」にするか、温度調整ダイヤルを右に動かしてください。
換気	AUTOまたは 	希望位置	AUTOモード または OFF	希望位置	AUTOモード または 外気導入	—————

注) 吹き出し口切り替えダイヤルを  あるいは  にすると、効果的に曇りを取るため、自動で除湿機能 (A/Cスイッチ) がONになり、外気導入に切り替わります。

室内装備品の使いかた

マニュアルエアコン



400283

- (1) 吹き出し口切り替えダイヤル
- (2) 風量調整（ファン）ダイヤル
- (3) A/Cスイッチ

- (4) 温度調整ダイヤル
- (5) 内外気切り替えレバー

■エアコンの使いかた

エンジンをかけているとき、風量調整ダイヤルを0以外の位置にすると作動します。冷房・除湿をするときは、さらにA/Cスイッチを押します。風量調整ダイヤルを0にすると止まります。



アドバイス



- エンジンがかかっているときにスイッチを操作してください。
- 冷房中に吹き出し口から白煙が出ているように見えることがあります。これは湿度の高い空気が急激に冷やされて起こる現象で、異常ではありません。
- 停車中の冷房効果を上げるため、アイドリング回転が高くなります。オートマチック車はクリーブ現象が強くなりますので、ブレーキをしっかりと踏んでください。
- 炎天下に駐車したときには、冷房を使う前にウインドゥを全開にするなどで熱気を追い出してください。

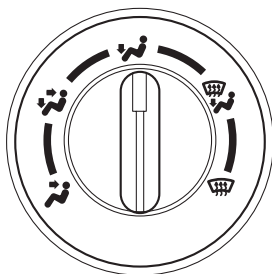
- 室内のにおいが気になるときには消臭剤を使って消してください。空気が汚れているときや、タバコを吸うときは換気してください。ほこりやタバコの煙が冷房装置について、におうことがあります。
- 冷房中は乾燥ぎみとなり、タバコの煙で目が痛くなることがあります。目が痛くなったときは外気を導入してください。
- 体が冷え過ぎないように適度に温度を調整してください。冷え過ぎは体に害があります。
- 冷房・除湿機能は各部を潤滑するためにも月に2、3回程度作動させてください。
- 冷えない場合、冷媒不足も考えられます。お近くのスバル販売店で点検を受けてください。
- 次の場合冷房・除湿機能は作動しません。
 - ・ 室内の温度が低いとき
 - ・ 外気温度が低いとき（0℃以下のとき）

■操作パネルの使いかた

●吹き出し口切り替えダイヤル

使用目的に合わせて吹き出し口を切り替えます。

ダイヤルを あるいは にしたときは、効果的に曇りを取るため、自動で除湿機能 (A/Cスイッチ) がONになります。

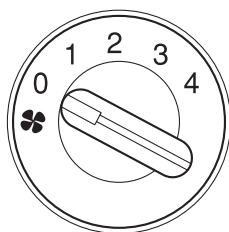


400284

●風量調整 (ファン) ダイヤル

風量を4段階に調整できます。

数字が大きくなるほど強くなります。



400285

●内外気切り替えレバー

レバーを左側に動かすと内気循環になり、右側に動かすと外気導入になります。



400286

 注意

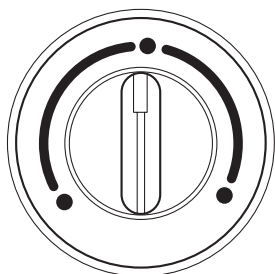
内気循環は必要ときだけ使い、通常は外気導入を使ってください。内気循環で長時間使うと、万一、排気管に腐食や損傷による穴や亀裂が生じた場合、排気ガスによる一酸化炭素中毒になるおそれがあります。また、ガラスが曇りやすくなりますので、内気循環で使用する場合は、A/Cスイッチを押して除湿機能を働かせて使用してください。

室内装備品の使いかた

●温度調整ダイヤル

送風温度を調整します。

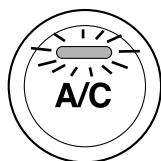
温度を上げるときは右へ、下げるときは左へ回します。



400287

●A/Cスイッチ



風量ダイヤルが0以外のとき、スイッチを押すと冷房・除湿機能が作動し、スイッチ内のランプが点灯します。もう一度押すと冷房・除湿機能は停止します。



400288

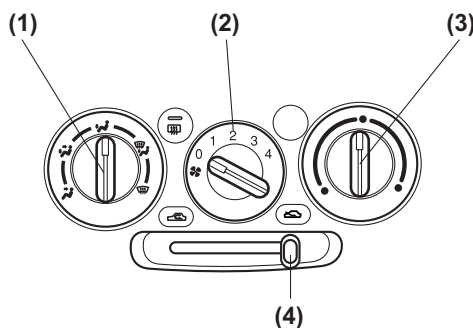
■マニュアルエアコンの使いかた

スイッチ	吹き出し口切り替え	風量調整	A/Cスイッチ	温度調整	内外気切り替え	アドバイス
冷房		希望位置	ON	希望位置 (中間より左側)	外気導入	<ul style="list-style-type: none"> 早く冷やしたいときは、内外気切り替えを内気循環にしてください。 冷房の効きを高めたいときは、内気循環をお使いください。
暖房		希望位置	ON または OFF	希望位置 (中間より右側)	外気導入	<ul style="list-style-type: none"> ウインドウにも少し送風されますが、これはウインドウの曇りを防止するためのものです。 顔部が熱い場合は、温度調整ダイヤルを左側に動かし、適温に調整してください。
曇り除去と暖房		希望位置	ON または OFF	希望位置 (中間)	外気導入	<ul style="list-style-type: none"> 温度調整ダイヤルの位置によっては曇り除去機能が低下する場合があります。
頭寒足熱		希望位置	ON または OFF	希望位置 (中間)	外気導入	<ul style="list-style-type: none"> 温度調整ダイヤルを右または左いっぱいになると頭寒足熱にはなりません。冷風または温風のみ吹き出しになります。
曇り除去		希望位置	ON	中間より右側	外気導入	<ul style="list-style-type: none"> 夏期においてウインドウの曇りを除去する場合、温度調整は中間より左側でご使用ください。また、外気温度と吹き出し風の温度差が大きいと、ウインドウの外側が曇る場合があります。このときは冷房機能をOFFにするか、温度調整ダイヤルを右に動かしてください。
換気		希望位置	OFF	希望位置	外気導入	—————

注) 吹き出し口切り替えダイヤルを  あるいは  にすると、効果的に曇りを取るため、自動で除湿機能 (A/Cスイッチ) がONになります。

室内装備品の使いかた

ヒーターの使いかた



400289

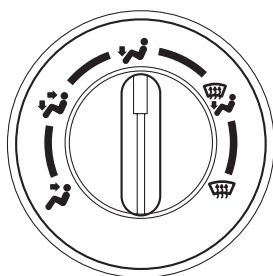
- (1) 吹き出し口切り替えダイヤル
- (2) 風量調整（ファン）ダイヤル

- (3) 温度調整ダイヤル
- (4) 内外気切り替えレバー

■操作パネルの使いかた

①吹き出し口切り替えダイヤル

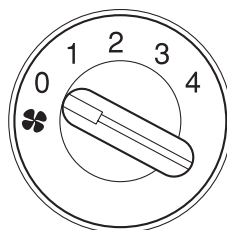
使用目的に合わせて吹き出し口を切り替えます。



400284

②風量調整ダイヤル

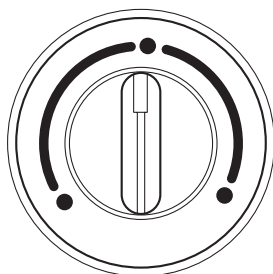
風量を4段階に調整できます。数字が大きくなると強くなります。



400285

③温度調整ダイヤル

送風温度を調整します。
温度を上げるときは右へ、下げるときは左へ回します。



400287

④内外気切り替えレバー

レバーを左側に動かすと内気循環になり、右側に動かすと外気導入になります。



400286

⚠ 注意

内気循環は必要ときだけ使い、通常は外気導入を使ってください。内気循環で長時間使うと、万一、排気管に腐食や損傷による穴や亀裂が生じた場合、排気ガスによる一酸化炭素中毒になるおそれがあります。また、ガラスが曇りやすくなります。

■ヒーターの使いかた

スイッチ	吹き出し口 切り替え	風量調整	温度調整	内外気 切り替え	アドバイス
暖房		希望位置	希望位置 (中間より右側)	外気導入	<ul style="list-style-type: none"> • ウィンドゥにも少し送風されますが、これはウィンドゥの曇りを防止するためのものです。 • 温度調整ダイヤルを右いっぱいにして使用すると、顔が熱く感じる場合があります。 • 顔が熱い場合は、温度調整ダイヤルを左側に動かし、適温に調整してください。 • 足元の暖房感を損なうことなく、快適に使用できます。
頭寒足熱		希望位置	希望位置 (中間)	外気導入	<ul style="list-style-type: none"> • 温度調整ダイヤルを右または左いっぱいにするとう頭寒足熱にはなりません。冷風または温風のみ吹き出しになります。
曇り除去		希望位置	中間より右側	外気導入	<ul style="list-style-type: none"> • 夏期においてウィンドゥの曇りを除去する場合、温度調整ダイヤルで適温に調整してください。
換気		希望位置	希望位置	外気導入	—————

エアフィルターの交換

エアコンにはエアフィルターが装着されています。

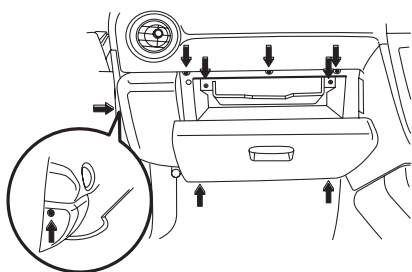
快適にお使いいただくため定期的に交換してください。

■交換時期

12,000 km走行ごとまたは1年ごと

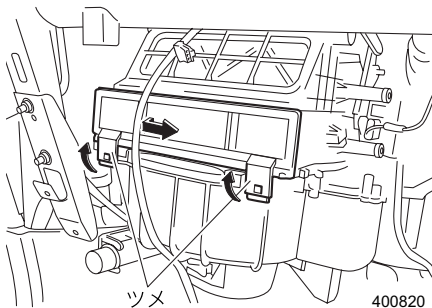
■交換方法

- ①グローブボックスを固定しているネジ 7 本、クリップ1つを外し、グローブボックスを取り外します。

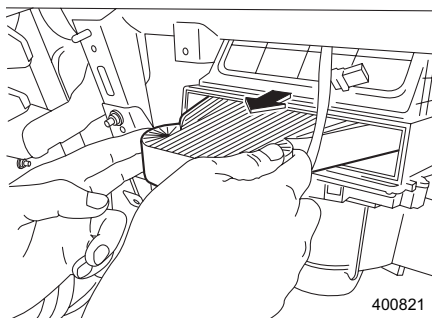


400290

- ②ツメを外してフタを横にずらしながら取り外します。



- ③エアフィルターの両側を指で縮めながら取り外します。



🏠 アドバイス

グローブボックス脱着の際、ハーネス（電線）などの部品に触れないようにしてください。

室内装備品の使いかた

オーディオシステム

⚠ 注意

- 車外の音が聞こえる程度の音量で聞いてください。車外の音が聞こえない状態で運転すると危険です。
- 運転者は車が止まっているときにラジオ・オーディオを操作してください。
- 内部に水や異物を入れないでください。故障の原因となります。
- おさまがディスク挿入口に指を入れないようにしてください。けがの原因となるおそれがあります。

ラジオ受信について

- 受信感度は周囲の状況、気象状況、送信局からの電波の強さ、送信局からの距離によって影響を受けます。山間部や建物の近くでは電波がさえぎられたり、電波が反響したりして受信状態が悪くなる場合があります。また、電車の架線や高圧電線の近くでは高圧電流の影響でノイズ（雑音）が入ったりするなど受信状態が悪くなる場合があります。
- ラジオを聞いているとき、室内または車の近くで携帯電話や無線機を使うとノイズ（雑音）が入ることがあります。

アンテナについて

● ガラスアンテナ

アンテナは、リヤウインドウの内側にプリントされています。

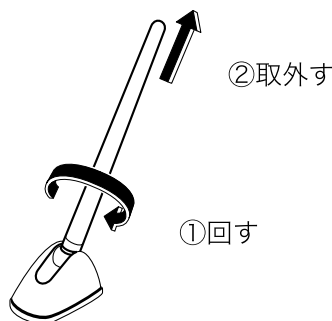
🏠 アドバイス

リヤウインドウを清掃するとき

- リヤウインドウ内側を清掃するときは、アンテナ線に沿って柔らかい布で拭いてください。
硬い布で拭くとアンテナ線を傷つけることがあります。
- リヤウインドウのアンテナ線部に次の物を貼りつけないでください。受信感度が低下したり、ノイズ（雑音）が入るおそれがあります。
 - ・ 金属を含有するウインドウフィルム
 - ・ 外付けTVアンテナ
 - ・ その他の金属物

●ルーフアンテナ

- ルーフアンテナはルーフ後方の中央部に取り付けられています。
- アンテナのロッド部は前後方向に倒れます。ラジオを聞く際は、立てた状態にしてください。
- ロッドは根本を回すことで取り外しできます。



400111

⚠ 注意

- 車庫、立体駐車場等、低い天井がある場所では、ロッドを倒してください。
- 洗車機で洗車する場合、ロッドを取り外してください。
取り付けたままだと、ルーフに傷がつく場合があります。
- 外したロッドを取り付ける場合は、完全に締め付けてください。

●ロッドアンテナ

⚠ 注意

- 洗車機で洗車する場合、アンテナを縮めてください。
伸ばしたままだとアンテナが折れる場合があります。
- アンテナを伸ばした状態ではアンテナが外部のものにぶつかり折れる場合があります。ボディカバーをかける場合や、立体駐車場に駐車する場合などは、ロッドアンテナを縮めてください。

CDについて

- 下図のマークがついている音楽CDを使ってください。下図のマークがないものは使えません。

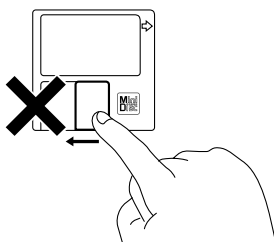


400335

- 大きい傷、変形、ヒビ等のあるディスクやハート型などの特殊形状をしたCDは使用しないでください。誤作動や故障の原因となる場合があります。
 - 寒いときや雨天のときは、プレーヤー内に露が生じ、正常に作動しないことがあります。この場合CDを取り出し、しばらく待ってから再度CDを挿入してください。
 - 炎天下に長時間駐車した後などはプレーヤーの温度が高くなり、正常に作動しないことがあります。温度が下がるまでしばらく待ってください。
 - 悪路走行などで激しく振動した場合、音飛びすることがあります。
 - ケースからディスクを取り出す場合、ケース中心部を押し、ディスクの両端を持ってください。また、ディスク面に直接触れると音が悪くなる場合がありますので、手を触れないようにしてください。
- ディスクは熱に弱いので直射日光の当たる場所やヒーター吹き出し口などの近くに置かないでください。ディスクが変形して使用できなくなります。
 - ディスク面にラベルを貼ったり、鉛筆やペンなどで傷をつけたりしないでください。
 - ディスクはきれいなものをご使用ください。汚れている場合は、乾いた布で中心から外側に向かって拭いてください。硬い布やシンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。

MDについて

- MDのシャッターは開けられないようになっています。無理に開けるとカートリッジが損傷して使用できなくなります。シャッターが何らかの原因で開いてしまったときには、記録部分を指でさわらないようにしてください。記録部分に触れると使用できなくなったり、音飛びを頻繁に起こすようになります。



400109

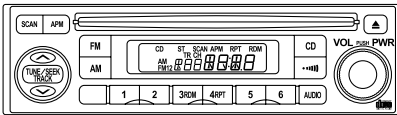
- カートリッジ表面の汚れやゴミは乾いた布で拭き取ってから使用してください。とくに油污れが付いた状態で使用すると、ディスクが引き込まれなかったり、取り出せなくなることがあります。また、お手入れされるときは、シャッターを開けないようご注意ください。
- MDを長時間本体に入れたままにしないでください。また、取り出したMDは、MD専用ケースに入れて保管してください。
- MDを直射日光の当たる場所（ダッシュボードの上など）など温度が高くなるような場所に放置しないでください。MDのカートリッジが変形して使用できなくなります。

- ラベルのはがれかかったMDは使用しないでください。ラベルが浮いていたり、はがれかかっているMDを使用すると、本体の中ではがれて取り出せないなど故障の原因となります。
- レンズクリーナーは使用しないでください。故障の原因となります。

オーディオの種類

■タイプA

CD プレーヤー・AM / FM 電子チューナー
1DIN一体型オーディオ

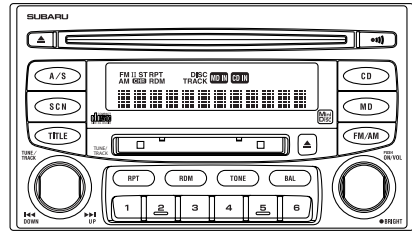


400624

- 1) 電源、音量・音質の調整 4-23
- 2) ラジオを聞くととき 4-25
- 3) ラジオの放送局を
記憶するとき 4-27
- 4) CDを聞くととき 4-28

■タイプB

CD/MDプレーヤー・AM/FM電子チューナー
2DIN一体型オーディオ

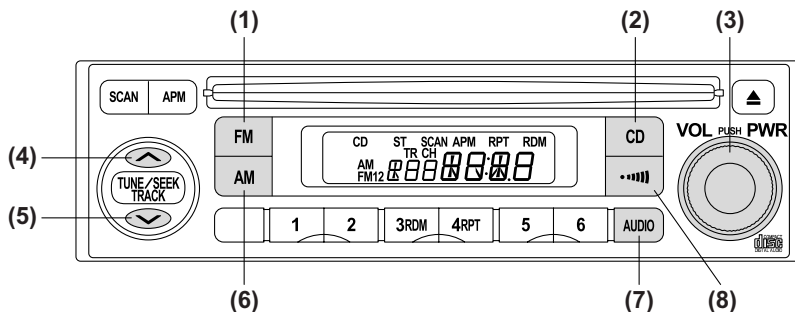


400292

- 1) 電源、音量・音質の調整 4-31
- 2) ラジオを聞くととき 4-33
- 3) ラジオの放送局を
記憶するとき 4-35
- 4) MDを聞くととき 4-37
- 5) CDを聞くととき 4-40
- 6) オプションのCDチェンジャーを
接続したとき 4-43

CDプレーヤー・AM/FM電子チューナー1DIN一体型オーディオ

電源、音量・音質の調整



400625

- (1) FMボタン
 (2) CDボタン
 (3) PWR/VOL (電源/音量調整)ダイヤル
 (4) (5) TUNE/SEEK TRACK (ラジオ選局/CD選曲) ボタン
 (6) AMボタン
 (7) AUDIOボタン
 (8) ・・・ (交通情報) ボタン

■電源を入れるとき

エンジンスイッチがAccまたはONのとき、「PWR/VOL」ダイヤル (3) を押すごとに電源がON・OFFします。

電源がONになると、前に電源をOFFにしたときのモードになります。

■音量を調整するとき

「PWR/VOL」ダイヤル (3) を回して調整します。

右に回す：音が大きくなります

左に回す：音が小さくなります

 **アドバイス**

次の操作を行っても電源をONにすることができます。

- CDを挿入したとき
 - 「CD」ボタン (2) *、「FM」ボタン (1)、「AM」ボタン (6)、「・・・」ボタン (8) を押したとき
- * 「CD」ボタン (2) はCDが入っているとき

■音質と前後・左右の音量バランスを調整するとき

①「AUDIO」ボタン (7) を押して調整モードを選択します。

ボタンを押すごとに

BAS (低音) → TRE (高音)

↑

解除

↑

BAL (左右) ← FAD (前後)

と、切り替わり、表示部に表示されます。

②「PWR/VOL」ダイヤル (3) を回してお好みに調整します。

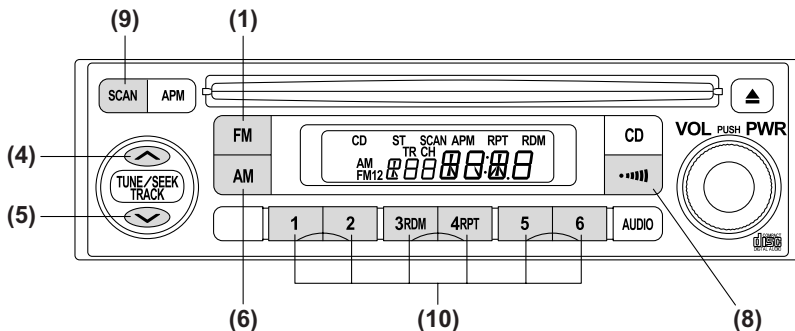
モード (調整レベル表示)	左に回す	右に回す
BAS (低音) (-6~+6)	弱	強
TRE (高音) (-6~+6)	弱	強
FAD (前後) (R9~F9)	前側減衰	後側減衰
BAL (左右) (L9~R9)	右側減衰	左側減衰



アドバイス

5 秒間操作を行わないと、音量調整に戻ります。

ラジオを聞くとき



400626

- (1) FMボタン
 (4) (5) TUNE/SEEK TRACK
 (ラジオ選局) ボタン
 (6) AMボタン

- (8) (交通情報) ボタン
 (9) SCANボタン
 (10) 選択ボタン

■FMを受信するとき

「FM」ボタン (1) を押します。
 押すごとに

FM1 ↔ FM2

と、切り替わり、表示部に表示されます。

■AMを受信するとき

「AM」ボタン (6) を押します。

■選局するとき

「TUNE/SEEK TRACK」ボタン「∧」(4) または「∨」(5) を押します。

●周波数に合わせて放送を聞くとき

「∧」(4) を押す: ボタンを押すごとに周波数の高い方へ1ステップずつ切り替わります

「∨」(5) を押す: ボタンを押すごとに周波数の低い方へ1ステップずつ切り替わります

●自動的に放送局を探すとき

「TUNE/SEEK TRACK」ボタン「∧」(4) または「∨」(5) を0.5秒以上押します。放送局が見つかると受信を始めます。

「∧」(4) を押す: 周波数の高い方へ放送局を探します

「∨」(5) を押す: 周波数の低い方へ放送局を探します



アドバイス

- AM放送はモノラル受信のみです。
- FMステレオ放送受信中は表示部に“ST”が点灯します。

室内装備品の使いかた

IMPREZA GD2-009301~099999, GD3-006701~099999,
 GDA-020201~099999, GDB-040301~099999,
 GDC-002001~099999, GDD-002001~099999,
 GG2-079301~099999, GG3-048601~099999,
 GGA-014601~099999, GGC-002001~099999,
 GGD-002001~099999

■記憶させた放送局を呼び出すとき

「選択」ボタン(10)のいずれかを押します。



アドバイス

バッテリーを交換したときなどは記憶した内容が消去されます。この場合は再度記憶させてください。

☆4-27ページ参照


■各放送局を数秒間ずつ聞きたいときは

放送局でどんな内容を放送しているかを知りたいときに使います。

「SCAN」ボタン(9)を押すと受信可能な放送局の内容を5秒間受信し、次の放送局に切り替わります。

止めるときは、「SCAN」ボタン(9)をもう一度押します。



■交通情報を聞くとき

「」ボタン(8)を押します。

どのモードからでも自動的に切り替わります。

もう一度押すと、直前のモードに切り替わります。

●交通情報局をかえるとき

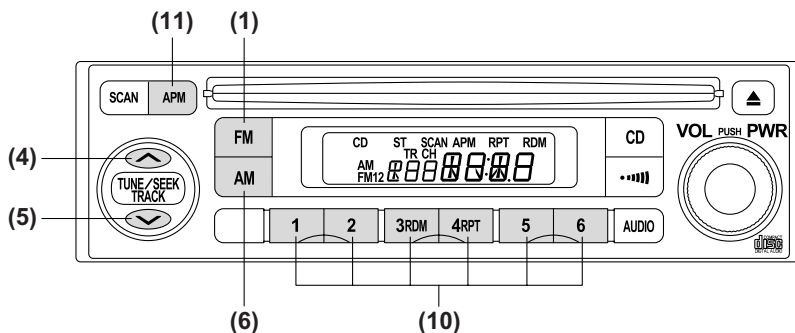
「TUNE/SEEK TRACK」ボタン「」(4)または「」(5)を押して選局します。

ボタンを押すごとに、

1629 kHz ←————→ 1620 kHz

と切り替わります。

ラジオの放送局を記憶するとき



400627

- (1) FMボタン
 (4) (5) TUNE/SEEK TRACK
 (ラジオ選局) ボタン
 (6) AMボタン
 (10) 選択ボタン
 (11) APMボタン

■手動で放送局を記憶するとき

- ①「FM」ボタン (1) または「AM」ボタン (6) を押してバンドを選択します。
- ②「TUNE/SEEK TRACK」ボタン「∧」(4) または「∨」(5) を操作し、記憶したい放送局を選択します。
- ③「選択」ボタン (10) のいずれか1つを1.5秒以上押します。
表示部に押したボタンの番号 (チャンネル番号) が表示されます。



アドバイス

各バンド (FM1、FM2、AM) で最大6局まで記憶できます。

■自動的に放送局を記憶するとき (APMモード)

- ①「FM」ボタン (1) または「AM」ボタン (6) を押してバンドを選択します。
- ②「APM」ボタン (11) を押すとAPMモードになります。表示部に“APM”が表示され受信可能な放送局が見つかる、チャンネル1から自動的に周波数の低い順に記憶していきます。再度「APM」ボタン (11) を押すと、APMモードが解除されます。
このとき表示部の“APM”が消灯しチャンネルに記憶された周波数も消去されます。

室内装備品の使いかた

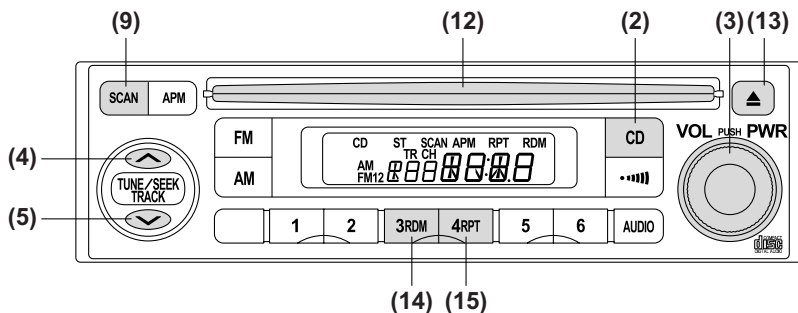


アドバイス

受信電波が弱いと自動的に記憶できないことがあります。

IMPREZA GD2-009301~099999, GD3-006701~099999,
 GDA-020201~099999, GDB-040301~099999,
 GDC-002001~099999, GDD-002001~099999,
 GG2-079301~099999, GG3-048601~099999,
 GGA-014601~099999, GGC-002001~099999,
 GGD-002001~099999

CDを聞くととき



400628

- (2) CDボタン
 (3) PWR/VOL (電源/音量調整)ダイヤル
 (4) (5) TUNE/SEEK TRACK (CD 選曲) ボタン
 (9) SCANボタン
 (12) CD挿入口
 (13) イジェクト (CD排出) ボタン
 (14) RDM (ランダム演奏) ボタン
 (15) RPT (リピート演奏) ボタン

■CDを聞くととき

●CDが入っていないとき

エンジンスイッチがAccまたはONのとき、CDを挿入することができます。CDの中心穴と端を挟んで持ち、ラベル面を上にしてCD挿入口(12)に差し込みます。CDを挿入すると演奏が始まります。CD演奏中はトラック番号(曲番号)と演奏時間を表示します。

●CDが入っているとき

「CD」ボタン(2)を押すと演奏が始まります。CD演奏中はトラック番号(曲番号)と演奏時間を表示します。



アドバイス

- 音楽用CD-R、CD-RWに記録された音楽データを再生できます。ただし、CDの録音条件、特性、傷、汚れなどにより再生できない場合があります。ファイナライズ(通常のCDプレーヤーで再生できるようにする処理)をされていないCD-R、CD-RWは再生できません。

- CD-ROMやMP3*、WMA*で記録されたCDは再生できません。
- CD・TEXTについては対応していません。
- CDプレーヤーが動作しなくなった場合は、表示部に“ERROR -○”と表示されます。表示された場合は、「▲」ボタン(13)を押してCDを取り出してください。CDに傷や変形がないこと、またCDプレーヤーに対応しているCDが正しく挿入されていることを確認してください。CDが取り出せない場合、もしくはCDを交換しても表示が消えない場合はスバル販売店で点検を受けてください。

*音楽データを圧縮して記録する方式


■演奏を停止するとき

「PWR/VOL」ダイヤル (3) を押して電源を切るか、他のモードに切り替えます。

または「▲」ボタン (13) を押してCDを排出します。

■CDを取り出すとき

「▲」ボタン (13) を押します。CDが排出され、前のモードに切り替わります。

 **アドバイス**

- エンジンスイッチがOFFでもCDを排出することができます。
- 一度排出されたディスクは「CD」ボタン (2) を押すと自動的に引き込まれます。
- 排出されたCDを15秒以上そのままにしておくと自動的に引き込まれます。この場合、CDの再生モードに切り替わらずそのままの状態です。CDを聞くときは再度「CD」ボタン (2) を押してください。(エンジンスイッチがON、Accのときのみ)

■選曲するとき

「TUNE/SEEK TRACK」ボタン「∧」(4) または「∨」(5) を押します。

●先の曲にするとき

「∧」(4) を押します。押すごとに先の曲を頭出しします。

●手前の曲にするとき

「∨」(5) を押します。1回目で今聞いている曲の先頭に、押すごとに手前の曲を頭出しします。

■曲の早送り、早戻しをするとき

「TUNE/SEEK TRACK」ボタン「∧」(4) または「∨」(5) を長めに押します。

●早送り

「∧」(4) を0.5秒以上押すと早送りされます。手を放したところから演奏を始めます。

●早戻し

「∨」(5) を0.5秒以上押すと早戻しされます。手を放したところから演奏を始めます。

**■同じ曲を繰り返し聞くと
(リピートプレイ)**

- ① 曲の演奏中に「RPT」ボタン (15) を押します。
- ② 表示部に「RPT」が点灯し、演奏中の曲を繰り返し演奏します。
- ③ 解除するには再度「RPT」ボタン (15) を押します。表示部の「RPT」が消灯し、通常の演奏に戻ります。

 **アドバイス**

次の操作をしても自動的に解除されます。

- スキャンプレイ機能にする
- ランダムプレイ機能にする
- 選曲する

■曲を自動的に選ばせて聞くと き (ランダムプレイ)

- ①曲の演奏中に「RDM」ボタン (14) を押します。
- ②表示部に“RDM”が点灯します。
- ③曲を自動的に選び演奏します。
- ④解除するには再度「RDM」ボタン (14) を押します。表示部の“RDM”が消灯し、通常の演奏に戻ります。



アドバイス

次の操作をしても自動的に解除されま
す。

- リピートプレイ機能にする
- スキャンプレイ機能にする

■聞きたい曲を探するとき (スキャンプレイ)

- ①曲の演奏中に「SCAN」ボタン (9) を押
します。
- ②表示部に“SCAN”が点灯します。
- ③演奏中の次の曲から曲の始めを10秒間つ
ぎつぎに演奏します。
- ④解除するには再度「SCAN」ボタン (9)
を押します。表示部の“SCAN”が消灯
し、通常の演奏に戻ります。



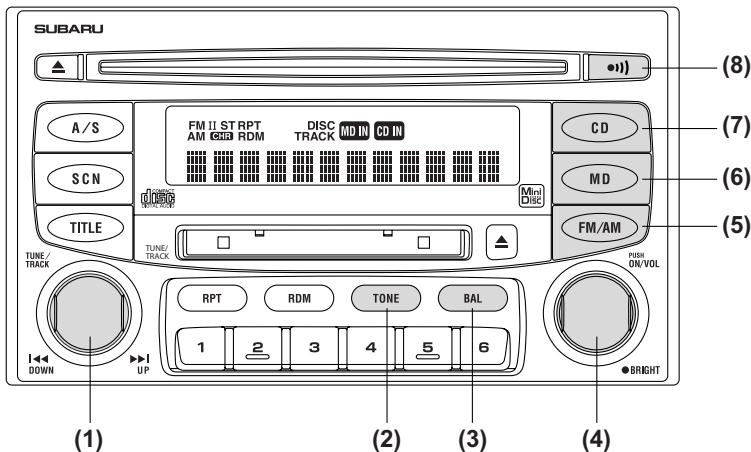
アドバイス

次の操作をしても自動的に解除されま
す。

- 演奏を停止する
- リピートプレイ機能にする
- ランダムプレイ機能にする
- 他のモードにする
- 選曲、早送り、早戻しをする
- エンジンスイッチをOFFにする

CD/MDプレーヤー・AM/FM電子チューナー2DIN一体型オーディオ

電源、音量・音質の調整



400302

- (1) TUNE/TRACK (ラジオ選局／
CD、MD選曲) ダイアル
(2) TONE (音質) ボタン
(3) BAL (音量バランス) ボタン
(4) ON/VOL (電源／音量調整) ダイアル

- (5) FM/AMボタン
(6) MDボタン
(7) CDボタン
(8) ●|| (交通情報) ボタン

■電源を入れるとき

エンジンスイッチがAccまたはONのとき、「ON/VOL」ダイアル (4) を押すごとに電源がON・OFFします。

電源がONになると、前に電源をOFFにしたときのモードになります。

 アドバイス

次の操作を行っても電源をONにすることができません。

- CD、MDを挿入したとき
 - 「●||」ボタン (8)、「CD」ボタン (7) *、「MD」ボタン (6) *、「FM/AM」ボタン (5) を押したとき
- *「CD」ボタン (7)、「MD」ボタン (6) はCDまたはMDが入っているとき。

室内装備品の使いかた

■音量を調整するとき

「ON/VOL」ダイヤル(4)を回して調整します。

右に回す：音が大きくなります

左に回す：音が小さくなります

■音質を調整するとき

①「TONE」ボタン(2)を押して調整モードを選択します。

ボタンを押すごとに

BAS (低音) → MIDDLE (中音)

↑

↓

解除

TREBLE

(音量調整) ←

(高音)

と、切り替わり、表示部に表示されます。

②「ON/VOL」ダイヤル(4)を回し、お好みに調整します。

モード (調整レベル表示)	左に回す	右に回す
BAS (低音) (-7~+7)	低音減衰	低音強調
MIDDLE (中音) (-7~+7)	中音減衰	中音強調
TREBLE (高音) (-7~+7)	高音減衰	高音強調



アドバイス

5秒間操作を行わないと、調整前の表示に戻ります。

■前後・左右の音質バランスを調整するとき

①「BAL」ボタン(3)を押し、調整モードを選択します。

ボタンを押すごとに、

BALANCE (左右) → FADER (前後)

↑

↓

解除 (音量調整) ←

と、切り替わり、表示部に表示されます。

②「ON/VOL」ダイヤル(4)を回し、お好みに調整します。

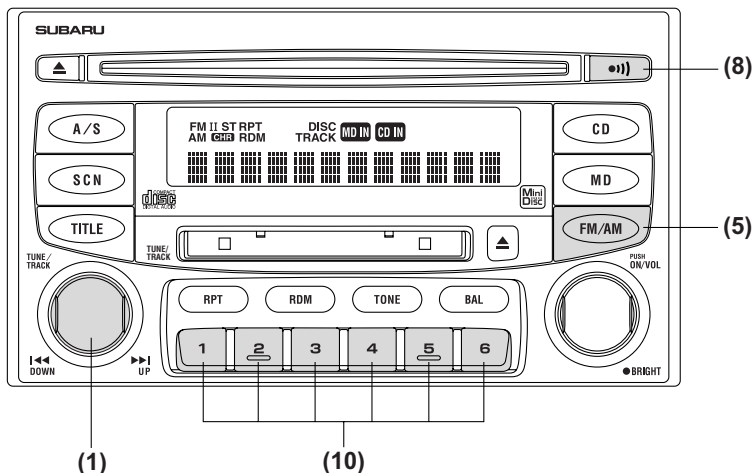
モード (調整レベル表示)	左に回す	右に回す
BALANCE (左右) (L15~R15)	右側減衰	左側減衰
FADER (前後) (R15~F15)	前側減衰	後側減衰



アドバイス

5秒間操作を行わないと、調整前の表示に戻ります。

ラジオを聞くとき



- (1) TUNE/TRACK (ラジオ選局)ダイヤル
 (5) FM/AMボタン

- (8) ● (交通情報) ボタン
 (10) 選択ボタン

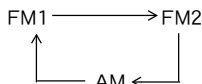
■FM/AMを受信するとき

「FM/AM」ボタン (5) を押します。

●バンドを切り替えるとき

「FM/AM」ボタン (5) を押し、バンドを選択します。

ボタンを押すごとに



と、切り替わり、表示部に表示されます。

■選局するとき

●周波数に合わせて放送を聞くとき

「TUNE/TRACK」ダイヤル (1) を回してすぐに戻すと、周波数が1ステップ変化します。

右に回す: ダイヤルを回すごとに周波数の高い方へ1ステップずつ切り替わります

左に回す: ダイヤルを回すごとに周波数の低い方へ1ステップずつ切り替わります

400629

室内装備品の使いかた

●自動的に放送局を探すとき

「TUNE/TRACK」ダイヤル(1)を回して0.5秒以上保持し続けると、次の放送局を探し始めます。放送局が見つかったら受信を始めます。

右に回す：周波数の高い方へ放送局を探します

左に回す：周波数の低い方へ放送局を探します



アドバイス

- AM放送はモノラル受信のみです。
- FMステレオ放送受信中は表示部に“ST”が点灯します。

■記憶させた放送局を呼び出すとき

「選択」ボタン(10)のいずれかを押します。




アドバイス

バッテリーを交換したときなどは記憶した内容が消去されます。この場合は再度記憶させてください。

☆4-35ページ参照

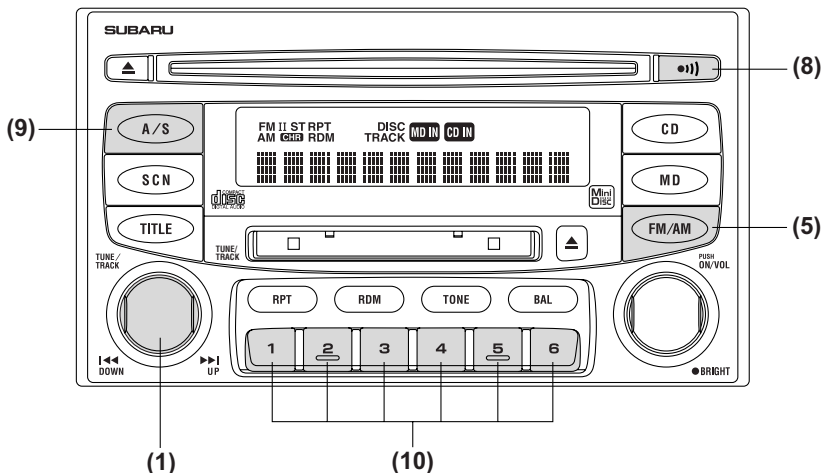
■交通情報を聞くとき

「」ボタン(8)を押します。

どのモードからでも自動的に切り替わります。

もう一度押すと、直前のモードに切り替わります。

ラジオの放送局を記憶するとき



400630

- (1) TUNE/TRACK (ラジオ選局)ダイヤル
 (5) FM/AMボタン
 (8) ●|| (交通情報) ボタン
 (9) A/S (自動記憶) ボタン
 (10) 選択ボタン

■手動で放送局を記憶するとき

- ①「FM/AM」ボタン (5) を押してバンドを選択します。
- ②「TUNE/TRACK」ダイヤル (1) を操作し、記憶したい放送局を選択します。
- ③「選択」ボタン (10) のいずれか1つを2秒以上押します。
表示部に押したボタンの番号 (チャンネル番号) が表示されます。

🏠 アドバイス

各バンド (FM1、FM2、AM) で最大6局まで記憶できます。

室内装備品の使いかた

IMPREZA GD2-009301～099999, GD3-006701～099999,
 GDA-020201～099999, GDB-040301～099999,
 GDC-002001～099999, GDD-002001～099999,
 GG2-079301～099999, GG3-048601～099999,
 GGA-014601～099999, GGC-002001～099999,
 GGD-002001～099999

■自動的に放送局を記憶するとき

- ①「FM/AM」ボタン(5)を押してバンドを選択します。
- ②「A/S」ボタン(9)を2秒以上押します。受信可能な放送局が見つかったら、チャンネル1から自動的に周波数の低い順に記憶されます。



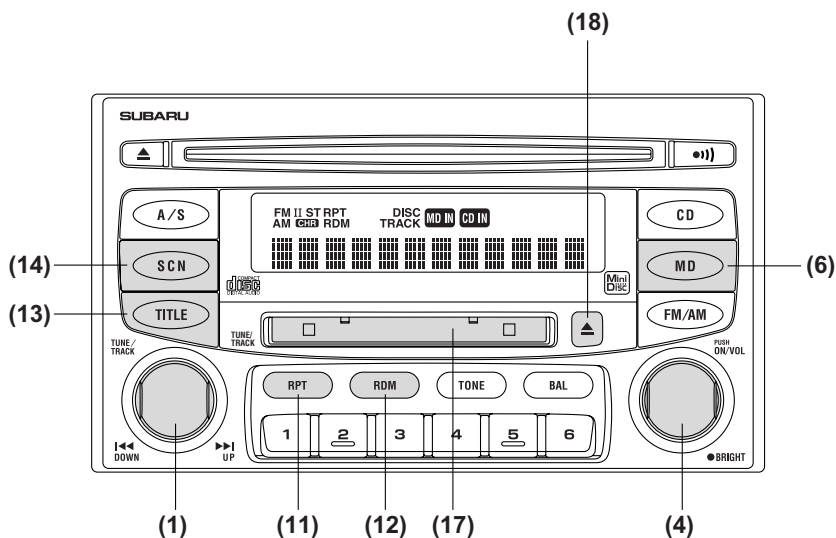
アドバイス

受信電波が弱いと自動的に記憶できないことがあります。

■交通情報局をかえるとき

- ①「」ボタン(8)を押して、交通情報を選択します。
- ②「TUNE/TRACK」ダイヤル(1)を回して選局します。
- ③「」ボタン(8)を2秒以上押すと、選局した交通情報局を記憶させることができます。

MDを聞くとき



400305

- (1) TUNE/TRACK (MD選曲) ダイヤル
- (4) ON/VOL (電源/音量調整) ダイヤル
- (6) MDボタン
- (11) RPT (リピート演奏) ボタン
- (12) RDM (ランダム演奏) ボタン

- (13) TITLE (表示切り替え) ボタン
- (14) SCNボタン
- (17) MD挿入口
- (18) MDイジェクト (MD排出) ボタン

■MDを聞くとき

●MDが入っていないとき

エンジンスイッチがAccまたはONのとき、MDを挿入することができます。

MDのラベル面を上にし、シャッター面を右側にしてMD挿入口(17)に入れます。MDを挿入すると演奏が始まります。

●MDが入っているとき

「MD」ボタン(6)を押すと演奏が始まります。

MD演奏中はトラック番号(曲番号)と演奏時間を表示します。

室内装備品の使いかた

●MDLPには対応していません

MDLPは無音状態で再生されます。



アドバイス

- データ用のMDは使用できません。音楽用のMDを使用してください。
- MDプレーヤーが動作しなくなった場合は、表示部に“ERROR - ○”と表示されます。表示された場合は、「▲」ボタン（18）を押してMDを取り出してください。MDに傷や変形がないこと、またMDプレーヤーに対応しているMDが正しく挿入されていることを確認してください。MDが取り出せない場合、もしくはMDを交換しても表示が消えない場合はスバル販売店で点検を受けてください。

■演奏を停止するとき

「ON/VOL」ボタン（4）を押すか、他のモードに切り替えます。

または「▲」ボタン（18）を押してMDを排出します。

■MDを取り出すとき

「▲」ボタン（18）を押します。MDが排出され、前のモードに切り替わります。

■選曲するとき

●先の曲にするとき

「TUNE/TRACK」ダイヤル（1）を右に回し、すぐ戻します。回すごとに先の曲を頭出しします。

●手前の曲にするとき

「TUNE/TRACK」ダイヤル（1）を左に回し、すぐ戻します。1回目で今聞いている曲の先頭に、回すごとに手前の曲を頭出しします。

■曲の早送り、早戻しをするとき

●早送り

「TUNE/TRACK」ダイヤル（1）を右に回し、0.5秒以上保持し続けると早送りされます。手を放したところから演奏を始めます。

●早戻し

「TUNE/TRACK」ダイヤル（1）を左に回し、0.5秒以上保持し続けると早戻しされます。手を放したところから演奏を始めます。

■同じ曲を繰り返し聞くととき (リピートプレイ)

- ①曲の演奏中に「RPT」ボタン（11）を押します。
- ②表示部に“RPT”が点灯し、演奏中の曲を繰り返し演奏します。
- ③解除するには再度「RPT」ボタン（11）を押します。表示部の“RPT”が消灯し、通常の演奏に戻ります。



アドバイス

次の操作をしても自動的に解除されません。

- 演奏を停止する
- 他のモードにする
- ランダムプレイ機能にする
- スキャンプレイ機能にする
- 選曲、早送り、早戻しをする
- エンジンスイッチをOFFにする

■聞きたい曲を探すとき (スキャンプレイ)

「SCN」ボタン(14)を押すと「SCAN」と表示し、各曲の先頭部分を10秒間ずつ演奏します。

解除するときは再度「SCN」ボタン(14)を押します。

アドバイス

次の操作をしても自動的に解除されません。

- 演奏を停止する
- リピートプレイ機能にする
- ランダムプレイ機能にする
- 選曲、早送り、早戻しをする
- 他のモードにする
- エンジンスイッチをOFFにする

■曲を自動的に選ばせて聞くと き(ランダムプレイ)

- ①曲の演奏中に「RDM」ボタン(12)を押します。
- ②表示部に“RDM”が点灯します。
- ③曲を自動的に選び演奏します。
- ④解除するには再度「RDM」ボタン(12)を押します。表示部の“RDM”が消灯し、通常の演奏に戻ります。

アドバイス

次の操作をしても自動的に解除されません。

- 演奏を停止する
- 他のモードにする
- リピートプレイ機能にする
- スキャンプレイ機能にする
- 選曲、早送り、早戻しをする
- エンジンスイッチをOFFにする

■表示部の表示を切り替えるとき

MD再生時、「TITLE」ボタン(13)を押すごとに表示の切り替えができます。

トラック番号(曲番号)と演奏時間 ←



トラックタイトル(曲名)表示

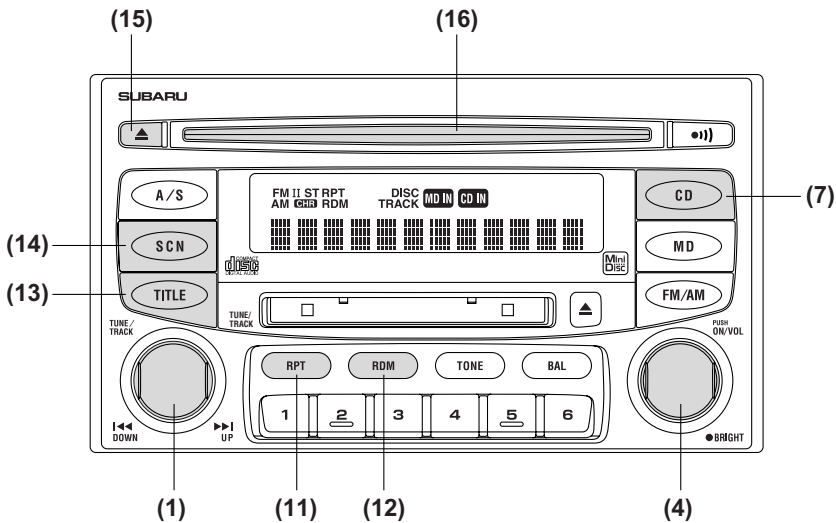


ディスクタイトル表示

アドバイス

- 漢字、ひらがなで入力されたタイトルは表示できません。
- タイトル表示は12文字までしか表示できません。13文字以上のタイトル名の場合はタイトル表示中に「TITLE」ボタン(13)を2秒以上押すと13文字目からのタイトル名が表示されます。
- ディスクタイトル、トラックタイトルが記録されていないMDを演奏中にディスクタイトル/トラックタイトル表示に切り替えると、それぞれ“no name”と表示されます。

CDを聞くととき



400304

- | | |
|----------------------------|-----------------------|
| (1) TUNE/TRACK (CD選曲) ダイヤル | (13) TITLEボタン |
| (4) ON/VOL (電源/音量調整) ダイヤル | (14) SCNボタン |
| (7) CDボタン | (15) イジェクト (CD排出) ボタン |
| (11) RPT (リピート演奏) ボタン | (16) CD挿入口 |
| (12) RDM (ランダム演奏) ボタン | |

■CDを聞くととき

●CDが入っていないとき

エンジンスイッチがAccまたはONのとき、CDを挿入することができます。CDの中心穴と端を挟んで持ち、ラベル面を上にしてCD挿入口(16)に差し込みます。CDを挿入すると演奏が始まります。CD演奏中はトラック番号(曲番号)と演奏時間を表示します。

●CDが入っているとき

「CD」ボタン(7)を押すと演奏が始まります。CD演奏中はトラック番号(曲番号)と演奏時間を表示します。

🏠 アドバイス

- 8 cm CD は 8 cm CD アダプターを使用せず、そのまま挿入してください。アダプターを使用すると、ディスクが取り出せないなど、損傷の原因となります。
- CD-R、CD-RWは再生できません。
- CD-ROMやMP3*、WMA*で記録されたCDは再生できません。
- CD・TEXTについては対応していません。
- CDプレーヤーが動作しなくなった場合は、表示部に“ERROR -○”と表示されます。表示された場合は、「▲」ボタン (15) を押してCDを取り出してください。CDに傷や変形がないこと、またCDプレーヤーに対応しているCDが正しく挿入されていることを確認してください。CDが取り出せない場合、もしくはCDを交換しても表示が消えない場合はスパル販売店で点検を受けてください。

*音楽データを圧縮して記録する方式

■演奏を停止するとき

「ON/VOL」ダイヤル (4) を押して電源を切るか、他のモードに切り替えます。または「▲」ボタン (15) を押してCDを排出します。

■CDを取り出すとき

「▲」ボタン (15) を押します。CDが排出され、前のモードに切り替わります。

🏠 アドバイス

- 一度排出されたディスクは「CD」ボタン (7) を押すと自動的に引き込まれます。
- 排出されたCDを15秒以上そのままにしておくと自動的に引き込まれます。この場合、CDの再生モードに切り替わらずそのままの状態です。CDを聞くときは再度「CD」ボタン (7) を押してください。
- エンジンスイッチがOFFでもCDの排出をすることができます。
- CDが未挿入のときでも「▲」ボタン (15) を押すと、CD排出機構が動作し、動作音が聞こえます。

■選曲するとき

●先の曲にするとき

「TUNE/TRACK」ダイヤル (1) を右に回し、すぐ戻します。回すごとに先の曲を頭出しします。

●手前の曲にするとき

「TUNE/TRACK」ダイヤル (1) を左に回し、すぐ戻します。1回目で今聞いている曲の先頭に、回すごとに手前の曲を頭出しします。

■曲の早送り、早戻しをするとき

●早送り

「TUNE/TRACK」ダイヤル(1)を右に回し、0.5秒以上保持し続けると早送りされます。手を放したところから演奏を始めます。

●早戻し

「TUNE/TRACK」ダイヤル(1)を左に回し、0.5秒以上保持し続けると早戻しされます。手を放したところから演奏を始めます。

■同じ曲を繰り返し聞くととき (リピートプレイ)

- ①曲の演奏中に「RPT」ボタン(11)を押します。
- ②表示部に“RPT”が点灯し、演奏中の曲を繰り返し演奏します。
- ③解除するには再度「RPT」ボタン(11)を押します。表示部の“RPT”が消灯し、通常の演奏に戻ります。



アドバイス

次の操作をしても自動的に解除されます。

- 演奏を停止する
- ランダムプレイ機能にする
- スキャンプレイ機能にする
- 選曲、早送り、早戻しをする
- 他のモードにする
- エンジンスイッチをOFFにする

■曲を自動的に選ばせて聞くととき (ランダムプレイ)

- ①曲の演奏中に「RDM」ボタン(12)を押します。
- ②表示部に“RDM”が点灯します。
- ③曲を自動的に選び演奏します。
- ④解除するには再度「RDM」ボタン(12)を押します。表示部の“RDM”が消灯し、通常の演奏に戻ります。



アドバイス

次の操作をしても自動的に解除されます。

- 演奏を停止する
- リピートプレイ機能にする
- スキャンプレイ機能にする
- 選曲、早送り、早戻しをする
- 他のモードにする
- エンジンスイッチをOFFにする

■聞きたい曲を探すとき (スキャンプレイ)

「SCN」ボタン(14)を押すと、各曲の先頭部分を10秒間ずつ演奏します。このとき再生しているトラックNo.と“SCAN”が表示されます。

解除するときは再度「SCN」ボタン(14)を押します。

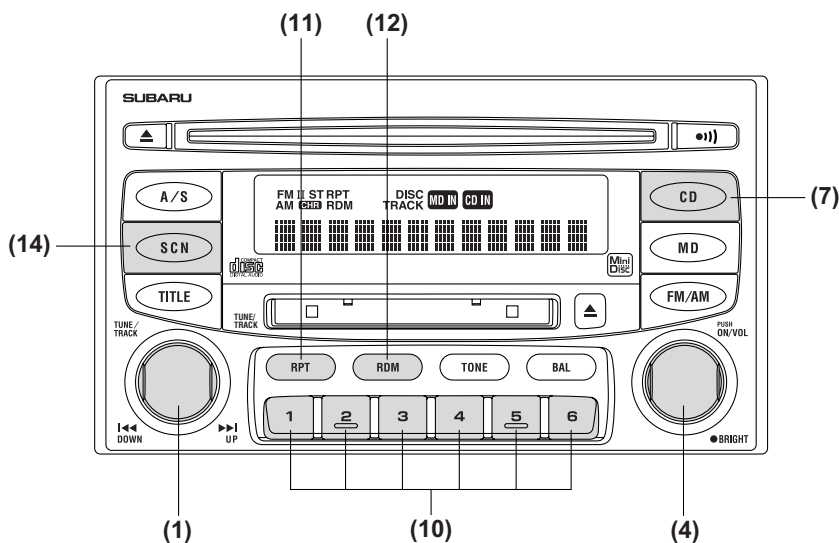


アドバイス

次の操作をしても自動的に解除されます。

- 演奏を停止する
- リピートプレイ機能にする
- ランダムプレイ機能にする
- 選曲、早送り、早戻しをする
- 他のモードにする
- エンジンスイッチをOFFにする

オプションのCDチェンジャーを接続したとき



400306

- | | |
|----------------------------|-----------------------|
| (1) TUNE/TRACK (CD選曲) ダイアル | (10) CD選択ボタン |
| (4) ON/VOL (電源/音量調整) ダイアル | (11) RPT (リピート演奏) ボタン |
| (7) CDボタン | (12) RDM (ランダム演奏) ボタン |
| | (14) SCNボタン |

■演奏するとき

エンジンスイッチが Acc または ON のとき「CD」ボタン (7) を押すと演奏が始まります。

表示部に「CHR」と表示され、ディスク番号とトラック番号 (曲番号) が表示されます。

🏠 アドバイス

- CD プレーヤー本体に CD が挿入されているときは「CD」ボタン (7) を押すごとに、CD プレーヤーでの再生⇔CD チェンジャーでの再生に切り替わります。
- CD の再生はディスク番号 1→2→3→4→5→6→1…の順で再生されます。また、CD の入っていないディスク番号は飛ばして再生します。

次ページへ ▶

▶ 前ページより

- CDチェンジャーにマガジン*が装着されていないときは、“NO MAGAZINE”と表示します。マガジンにCDが挿入されていないときは、“NO DISC”と表示します。

*マガジン：

CDを入れる入れ物のことです。このマガジンにCDを入れ、CDチェンジャーに装着するとCDチェンジャーが使用可能となります。

- CDチェンジャーが動作しなくなった場合は、表示部に“ERROR -○”と表示されます。表示された場合は、マガジンを取り出してください。マガジンに挿入されているCDに傷や変形がないこと、またCDチェンジャーに対応しているCDが正しく挿入されていることを確認してください。詳しくは、CDチェンジャーに付属している取扱説明書をご覧ください。

■演奏を止めるとき

「ON/VOL」ダイヤル(4)を押して電源を切るか、他のモード(ラジオ、CD、MD)に切り替えます。

■演奏するCDを指定するとき

「選択」ボタン(10)の中から、聞きたいディスク番号を押すと、そのCDを演奏します。



アドバイス

マガジンにCDが装着されていない番号を指定したときは、次のCDを再生しません。

■選曲するとき

●先の曲にするとき

「TUNE/TRACK」ダイヤル(1)を右に回し、すぐ戻します。回すごとに先の曲を頭出しします。

●手前の曲にするとき

「TUNE/TRACK」ダイヤル(1)を左に回し、すぐ戻します。1回目で今聞いている曲の先頭に、押すごとに手前の曲を頭出しします。

■曲の早送り、早戻しをするとき

●早送り

「TUNE/TRACK」ダイヤル(1)を右に回し、0.5秒以上保持し続けると早送りされます。手を放したところから演奏を始めます。

●早戻し

「TUNE/TRACK」ダイヤル(1)を左に回し、0.5秒以上保持し続けると早戻しされます。手を放したところから演奏を始めます。

■同じ曲を繰り返し聞くとき (リピートプレイ)

- ① 曲の演奏中に「RPT」ボタン(11)を押します。
- ② 表示部に“RPT”を表示させます。演奏中の曲を繰り返し演奏します。
- ③ 解除するには再度「RPT」ボタン(11)を押します。表示部の“RPT”が消灯し、通常の演奏に戻ります。

アドバイス

次の操作をしても自動的に解除されます。

- 演奏を停止する
- マガジンを取り出す
- ランダムプレイ機能にする
- スキャンプレイ機能にする
- 選曲、早送り、早戻しをする
- 他のモードにする
- CDを変更する
- エンジンスイッチをOFFにする

■ 曲を自動的に選ばせて聞くと き (ランダムプレイ)

- ① 曲の演奏中に「RDM」ボタン (12) を1秒以上押します。
- ② 表示部に“RDM”が点灯します。
- ③ 曲を自動的に選び演奏します。
- ④ 解除するには再度「RDM」ボタン (12) を押します。表示部の“RDM”が消灯し、通常の演奏に戻ります。

アドバイス

次の操作をしても自動的に解除されます。

- 演奏を停止する
- マガジンを取り出す
- リピートプレイ機能にする
- スキャンプレイ機能にする
- 選曲、早送り、早戻しをする
- 他のモードにする
- CDを変更する
- エンジンスイッチをOFFにする

■ 聞きたい曲を探すとき (スキャンプレイ)

「SCN」ボタン (14) を押すと、各曲の先頭部分を10秒間ずつ演奏します。

解除するときは再度「SCN」ボタン (14) を押します。

アドバイス

次の操作をしても自動的に解除されます。

- 演奏を停止する
- マガジンを取り出す
- ランダムプレイ機能にする
- リピートプレイ機能にする
- 選曲、早送り、早戻しをする
- 他のモードにする
- CDを変更する
- エンジンスイッチをOFFにする

■ マガジンの取り扱い

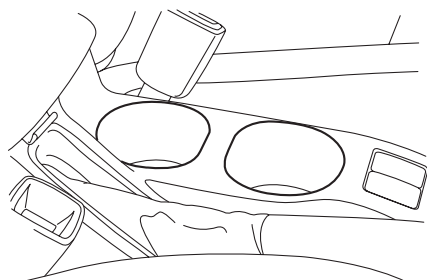
マガジンのチェンジャーへの挿入、チェンジャーからの排出方法、マガジンへのCD挿入、マガジンからのCD排出方法、その他のCDチェンジャーに関する注意は、CDチェンジャーに付属している取扱説明書をご覧ください。

アドバイス

- 8 cm CD は 8 cm CD アダプターを使用してください。アダプターを使用しないと、ディスクが取り出せないなど、損傷の原因となります。
 - CD-R、CD-RWは再生できません。
 - CD-ROMやMP3*、WMA*で記録されたCDは再生できません。
 - CD・TEXTについては対応しておりません。
- *音楽データを圧縮して記録する方式

室内装備

カップホルダー



400319

⚠ 警告

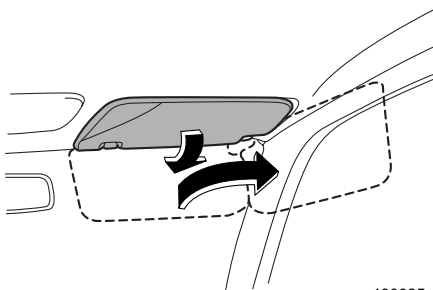
- 飲み物の出し入れは信号待ちなどの停車中に行ってください。走行中の使用は思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ドアの開閉や走行中の振動、車の動きなどで飲み物がこぼれることがあります。熱い飲み物などはやけどのおそれがありますのでご注意ください。

サンバイザー

太陽光がまぶしいときにサンバイザーを降ろします。

横に回すときはフックから外して使用しません。

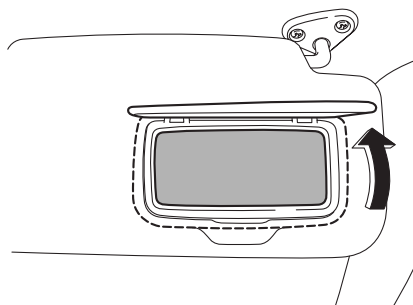
運転席側にはチケットホルダーが付いています。



400385

■ バニティミラー

運転席、助手席のサンバイザー裏側に鏡がついています。



400128

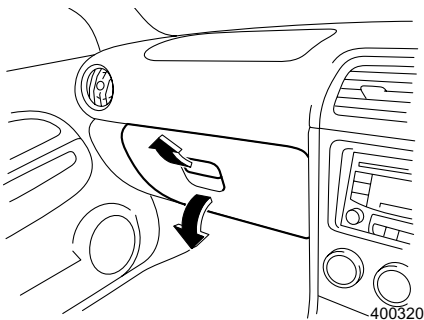
⚠ 注意

走行中は必ずフタを閉めてください。

小物入れ

■グローブボックス

小物や書類を入れるのに使います。取っ手を引いて開けます。



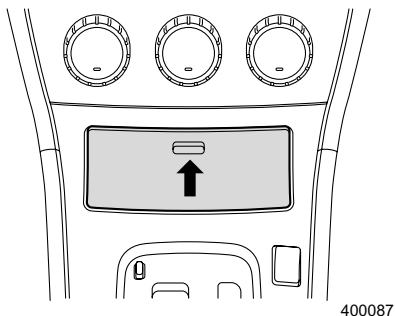
⚠ 注意

走行中は

グローブボックスを必ず閉めておいてください。万一の場合、開いたフタに体が当たるなどして思わぬけがをすることがあります。

■インストルメントパネル

カバーの上側を押してカバーを開けると、小物入れとして使用できるようになります。





⚠ 注意

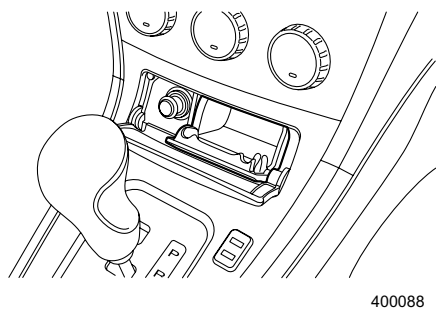
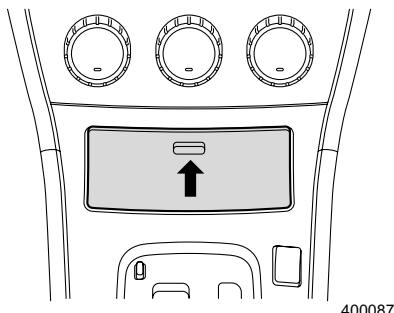
この小物入れを灰皿として使用しないでください。火災の原因になります。

●前席用灰皿(ディーラーオプション)

カバーの上側を押してカバーを開けると、灰皿のフタが開いて使用できるようになります。

ライティングスイッチを  または  にすると照明がつきます。

外すときは、灰皿のフタを持ち上げるようにして引き出します。



⚠ 注意

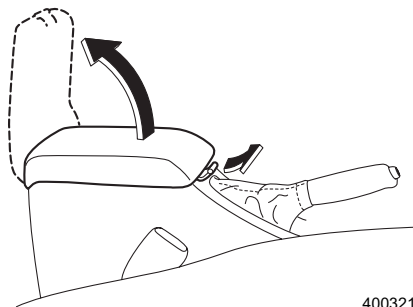
- マッチ、タバコは完全に火を消してから入れ、確実に閉めてください。開けたままにすると火が他の吸ガラに燃え広がり、火災になることがあります。
- 紙くずなど燃えやすいものを入れないでください。
- 吸ガラをため過ぎないでください。

🏠 アドバイス

灰皿清掃時には、フタのヒンジまわりに付着したタバコの灰や燃えのこりをきれいに取り除いてください。燃えのこりが詰まるとフタが開きにくくなる場合があります。

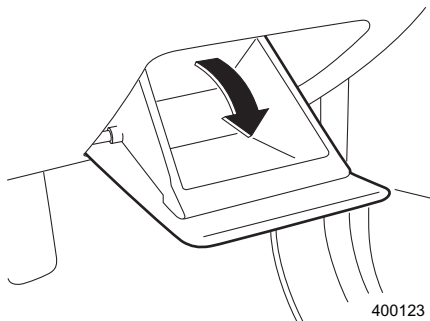
■コンソールボックス

ロックボタンを引いてフタを開けます。



■コイントレイ

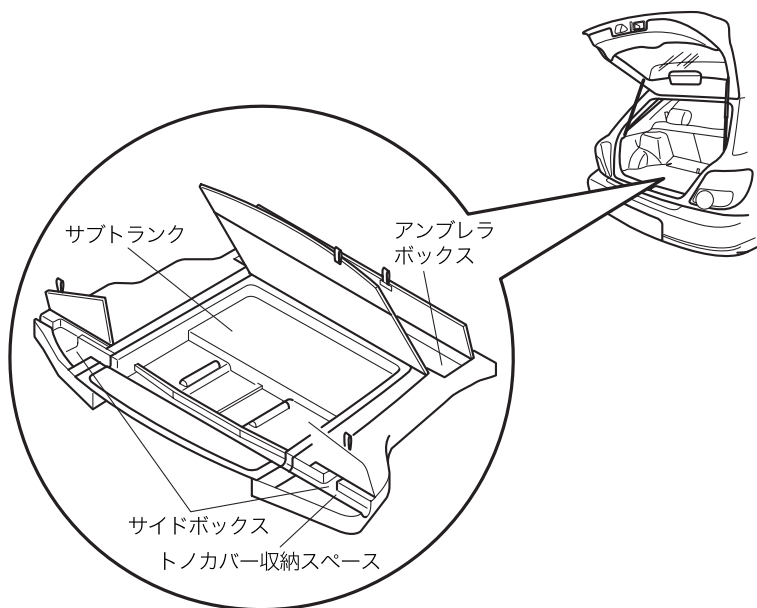
取っ手を引いて開けます。



サブトランク (ワゴン) ✨

ラゲッジルームの床下に小さい荷物を収納することができます。三角停止表示板も収納できます。

ディーラーオプションのトノカバーを取り外したときは、サブトランク内に収納することができます。



400638

リッド (フタ) の取っ手を持って開けます。

室内
装
備
品
の
使
い
か
た

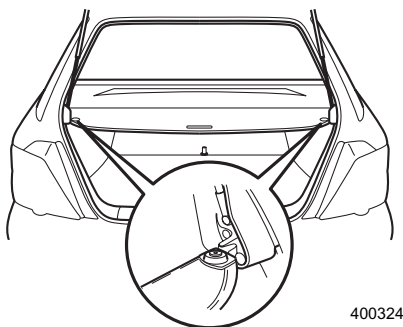
IMPREZA GD2-009301~099999, GD3-006701~099999,
GDA-020201~099999, GDB-040301~099999,
GDC-002001~099999, GDD-002001~099999,
GG2-079301~099999, GG3-048601~099999,
GGA-014601~099999, GGC-002001~099999,
GGD-002001~099999

トノカバー (ワゴン)

(ディーラーオプション)

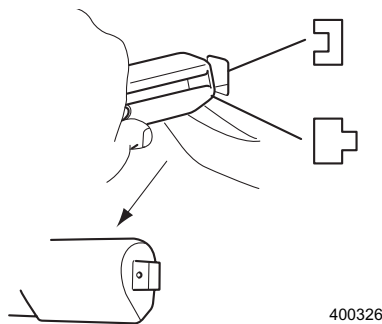
●使用するときには

トノカバー中央部を持ち、ゆっくりとフックの手前まで引き、下げるようにして両側のフックに引っかけます。戻すときは中央部を持ち、一度手前に引いたまま持ち上げるようにしてフックから外し、ゆっくりと巻き戻します。



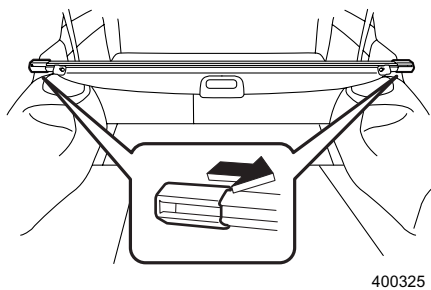
●取り付けるには

トノカバーの両端を縮め、トノカバーの凸部とボディの凹部を合わせて、取り付けます。



●取り外すには

巻き戻した状態でトノカバーの両端を縮め、取り外します。取り外したトノカバーはサブトランクに収納することができます。



🏠 アドバイス

トノカバーの上に物をのせないでください。

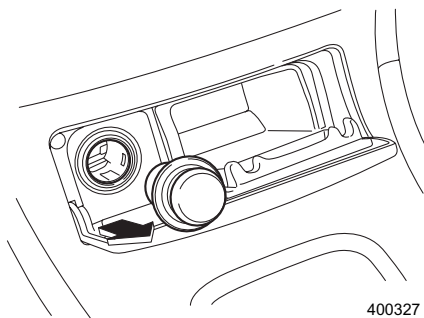
物が落下したり、トノカバーが損傷するおそれがあります。

電源ソケット

エンジンスイッチが Acc または ON のとき 12V 直流電流が取り出せます。

自動車用電気製品の電源ソケットとしてご使用ください。

電源ソケットはインストルメントパネル小物入れ内に付いています。



400327

⚠ 注意

電源ソケットから電源を取るときは、スバル純正品の使用をお奨めします。自動車用電気製品は 12V 120W 以下のものをご使用ください。また、ご使用の際、下記項目をお守りください。

- タコ足配線はしないでください。発火することがあります。
- 銀紙、硬貨などの異物を入れないでください。
- 電源ソケットにプラグが合わない（ガタがあったり、きつくて入らない）場合は、接触不良や抜けなくなる原因となります。ソケットに合ったプラグをご使用ください。
- エンジン停止状態またはアイドリング状態のまま電気製品を長時間使用すると、バッテリー上がりを起こすことがありますのでご注意ください。また、走行中の使用でも、不要になったら切るように心がけてください。

■シガレットライター (ディーラーオプション)

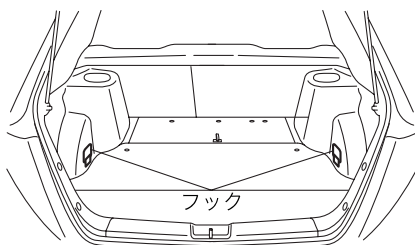
エンジンスイッチが Acc または ON のとき使用できます。シガレットライターを押し込んで手を放します。元の位置に戻ったら使用できます。

⚠ 注意

- シガレットライター横の小物入れを灰皿として使用しないでください。火災の原因になります。
- ☆4-47ページ参照
- シガレットライターの金属部分には触れないでください。やけどをすることがあります。
- シガレットライターを押しつけたままにしないでください。シガレットライターが過熱して危険です。
- 30秒以上たっても戻らないときは、手で引き出してください。
- 他車のシガレットライターを使用しないでください。戻らなくなることがあります。
- 銀紙、硬貨などの異物を入れないでください。

カーゴフック(ワゴン)

カーゴルームに4か所取り付けられています。カーゴルームネットなどを引っかけるときに使用します。



400328

⚠ 注意

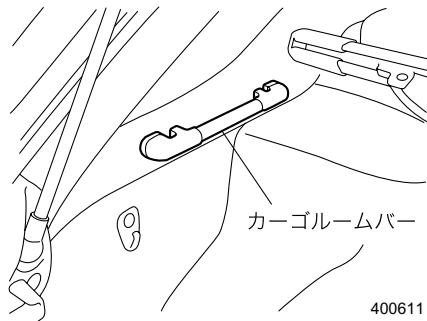
カーゴフックを使うとき

このフックはカーゴルームネットなど軽量物の固定、引っかけの用途だけに限定してください。

許容引張り荷重	20 kg
---------	-------

■カーゴルームバー

ネットなどを引っかけるときに使用します。左右に各1個ずつ装備されています。



400611

⚠ 注意

カーゴルームバーを使うとき

ネットなどを張ったときは、軽量物（衣類等）をのせる用途だけに限定してください。

許容引張り荷重	3 kg
---------	------

買い物フック(ワゴン)

買い物袋などが転がらないようにするとき
に利用します。

袋の底を床につけ、手さげ部分をフックに
巻きつけて使ってください。

〈カーゴルーム部〉



400329

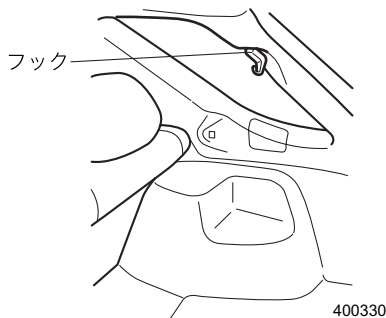
⚠ 注意

買い物フックは、買い物袋など軽量物の
引っかけの用途だけに限定してくださ
い。

許容引張り荷重	10 kg
---------	-------

〈ピラー部〉

トランクルーム右側の内張りに付いていま
す。



400330

⚠ 注意

買い物フックは、買い物袋など軽量物の
引っかけの用途だけに限定してくださ
い。

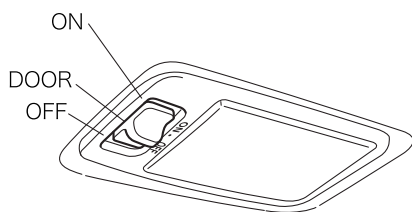
許容引張り荷重	3 kg
---------	------

室内の照明

■ルームランプ

スイッチの位置により切り替えができません。

- ON : 常に点灯します。
 中間 : ドア（リヤゲートを含む）を開（DOOR）けると点灯し、閉めると消灯します。
 OFF : 常に消灯します。



400125

●オフディレイ機能

スイッチを中間位置にしているときに、下記操作を行うと一旦点灯し、徐々に消灯していきます。（オフディレイ機能）

- ドアを開けて閉めたとき
- キーレスエントリー（電波式リモコンドアロック）で解錠したとき

●キー抜き連動機能

スイッチを中間位置にしているとき、エンジンスイッチからキーを抜くと約30秒間点灯し、徐々に消灯していきます。

●バッテリー上がり防止機能

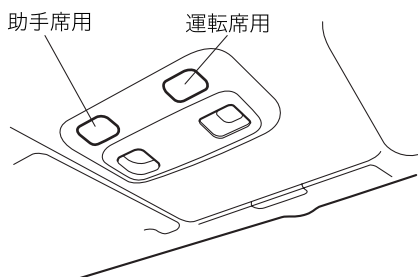
スイッチを中間位置にしているとき、半ドアなどでルームランプが点灯し続けた場合、バッテリー上がりを防止するため、約30分後に自動的に消灯します。自動消灯時、ルームランプが点滅し、ブザーが鳴ります。

☆2-4ページ参照

■スポットマップランプ

右側のスイッチを押すと右側のランプが点灯します。もう一度押すと消灯します。左側も同じように使います。

夜間、車を止めて地図を見るときなどに便利です。



400639

🏠 アドバイス

車から離れるときには

消灯していることを確認してください。点灯しているとバッテリー上がりの原因になります。

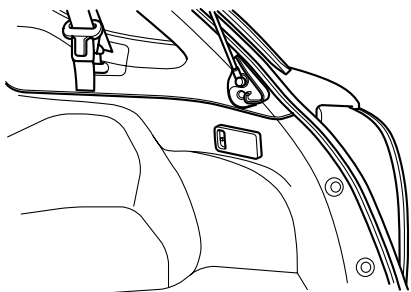
点灯したままにしないで

長時間点灯したままにしないでください。バッテリー上がりの原因になります。

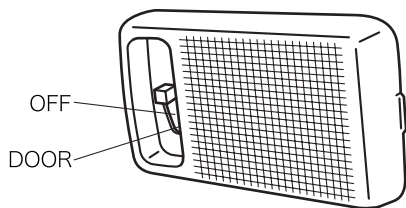
■カーゴルームランプ

OFF : 常に消灯します。

DOOR : リヤゲートを開けると点灯し、閉めると消灯します。



400332



400333

●オフディレイ機能

スイッチを DOOR 位置にしているときに、下記操作を行うと一旦点灯し、徐々に消灯していきます。(オフディレイ機能)

- ドアを開けて閉めたとき
- キーレスエントリー (電波式リモコンドアロック) で解錠したとき

●キー抜き連動機能

DOOR 位置にしているとき、エンジンスイッチからキーを抜くと約 30 秒間点灯し、徐々に消灯していきます。

●バッテリー上がり防止機能

DOOR 位置のとき、半ドアなどでカーゴルームランプが点灯し続けた場合、バッテリー上がりを防止するため、約 30 分後に自動的に消灯します。

自動消灯時、カーゴルームランプが点滅し、ブザーが鳴ります。

☆2-4ページ参照

🏠 アドバイス

車から離れるときには

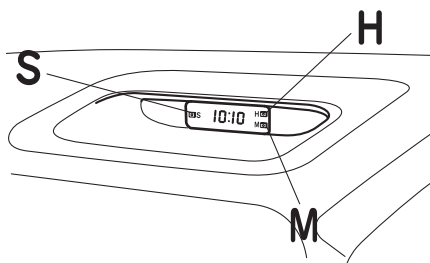
消灯していることを確認してください。点灯しているとバッテリー上がりの原因になります。

点灯したままにしないで

長時間点灯したままにしないでください。バッテリー上がりの原因になります。

時計

エンジンスイッチがAccまたはONのとき時刻が表示されます。



400334

●表示の合わせかた

「時」の調整 …Hボタンを押します。

「分」の調整 …Mボタンを押します。

「時報合わせ」…時報と同時に S ボタン
を押します。

(例) 1 : 01~1 : 29の場合…1 : 00

1 : 30~1 : 59の場合…2 : 00



アドバイス

バッテリーの接続を外すと時刻が消去されます。バッテリーを接続後、正しい時刻に修正してください。